

## 2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム協愛  
 作成日 平成22年 9月 1日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する機関
1	10	玄関に意見箱を設置しているがメモ用紙や筆記用具が準備されていない。	意見箱と同じ場所に用紙とペンを用意する。	職員会議で報告。様式を決め作成した。	達成済み
2	33	状態の変化や重度化になった場合、その都度、家族の意向を確認しながら対応していたが、重度化や終末期における支援体制や方針が文書化されていない。	グループホームとしての方針を決め文書化する。家族より問い合わせがあった場合スタッフ間で統一した答えが言えるようにする。	職員会議・運営者との話し合いを持ち、具体的に出来ること出来ないことの見解を出し合う。その上で支援体制や方針を決め、文書に残し、関係者間で方針を共有する。	2 ヶ月
3	11	利用者の受け入れに関して決定前に現場職員の意見を求める話し合いなどが行われていない。	決定前に現場職員の意見も取り入れる。	運営者に内容を報告入所前にフェースシートを作成し、現場職員で検討し入所を決定する。	運営者へは報告済み 今後の入所より
4	43	定時にトイレ誘導を行い、排泄チェック表にて回数は分かるが、利用者によって出る時間が違う為、自立支援になっていない。	積極的に排泄の自立支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会議にて話し合う。</li> <li>・職員の意識改革（自立援助に対して）</li> <li>・排泄チェック表の見直し</li> <li>・排泄チェック表により時間を掛け、個人の排泄パターンを知る。</li> </ul>	1 ヶ月  3 ヶ月